

環境理念・環境方針

企業活動や社員行動を通じて環境理念の実現を目指しています。



■ 環境理念

日本光電は、すべての人々が豊かな生活環境を享受できるよう、あらゆる企業活動や社員行動を通して、かけがえのない地球環境の保全と質的向上に努める。

制定：2015年9月1日

■ 環境方針

日本光電は、経営理念、環境理念に基づき、環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境パフォーマンスを向上させる。

1. 環境配慮型製品の提供

医用電子機器の開発・生産・販売・保守および支援業務において、地球環境に配慮した製品・サービスを提供する。製品ライフサイクル全体を通じて、省エネルギー、省資源、有害物質の不使用を実現することで、温室効果ガス排出量の削減、有限な資源の持続的な利用に貢献する。

2. 事業活動における省エネルギーの推進、廃棄物の削減

全ての事業活動およびサプライチェーンと協働し、低炭素・高効率技術の導入、改善活動を継続的に行うことで、省エネルギーの推進、3R*推進による廃棄物の削減、中長期的な温室効果ガス排出量の削減、環境汚染の予防に努める。

3. 環境関連法規制・協定の遵守

グローバル企業として、全ての事業活動において、国内外の環境に関する法規制・条例ならびに同意した協定を遵守し、気候変動への対応、水資源保護、生物多様性の保全など、利害関係者からの期待に応え、責任を果たす。

4. 環境教育の推進

環境問題に関し、見識を深める適切な教育や啓発活動を行うとともに、個々の生産性向上が環境改善活動に結びつけられるよう、教育を推進する。

制定：2017年4月1日

*3R：Reduce（リデュース：減らす）、Reuse（リユース：繰り返し使う）、Recycle（リサイクル：再資源化）のこと。

■ 中長期環境目標

2050年度 環境目標	1. ライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量を2013年度比80%削減することを目指し、環境配慮型製品の提供、サプライチェーンとの協働を進める。
2030年度 環境目標	1. ライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量を2013年度比26%削減することを目指し、環境配慮型製品の提供、サプライチェーンとの協働を進める。
2020年度 環境目標	1. ライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量を2013年度比12%削減することを目指し、環境配慮型製品の提供、サプライチェーンとの協働を進める。

制定：2017年4月1日

■ 2018年度環境目標

2018年度 環境目標	<ol style="list-style-type: none"> 業務効率向上による生産性向上と環境負荷低減 事業活動の中で環境負荷低減の推進と汚染の予防 事業活動の中で脱炭素社会実現に向けたエネルギー使用量、CO₂排出量の継続的低減 循環型社会形成への貢献
----------------	--

制定：2018年4月1日

■ 認証取得および署名

● ISO14001

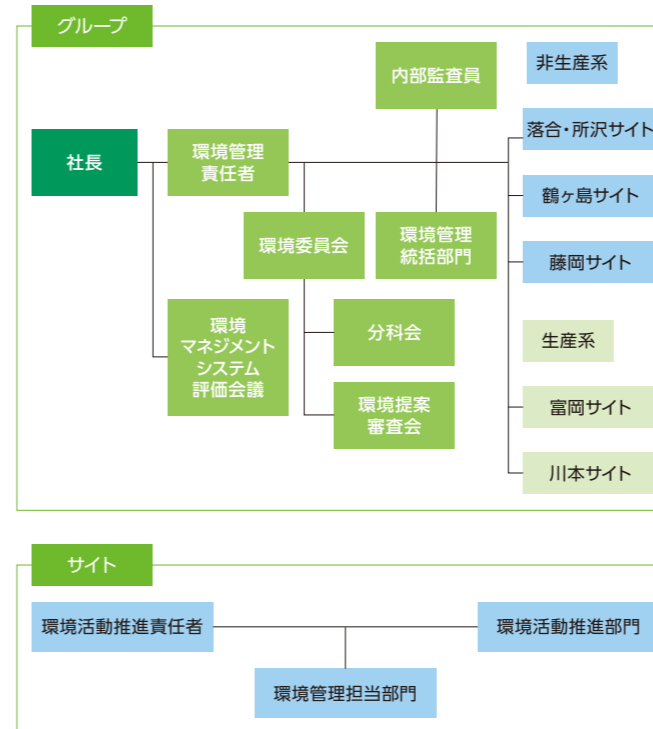
富岡工場では2001年10月にISO14001：1996の認証を取得し、2005年10月にISO14001：2004の移行審査を受けました。2007年1月には、本社・工場部門の統合、一括認証登録を行い、2010年、2013年、2016年1月には、更新審査を完了しています。

2016年には、所沢事業所移転に伴い、拡大審査を受審、登録を完了しました。2017年には、ISO14001：2015の移行と総合技術開発センター、富岡第二工場の拡大審査を完了しました。

現在、本社・開発部門の落合・所沢サイト、ME用品の販売・配送を行う鶴ヶ島サイト、ME用品の開発・医用電子機器の安全性・信頼性試験を行う川本サイト、修理・保守を行う藤岡サイト、製造・配送を行う富岡サイトで活動を行っています。



■ EMS推進体制



■ グリーン調達について

日本光電は、日本光電グループの環境理念に基づき、環境に配慮した商品を市場に提供の一環として、環境負荷の小さい製品・部品・材料等の調達(以下、グリーン調達)を推進しています。グリーン調達の推進にあたっては、以下の方針で臨んでいます。

- 品質・価格・納期・サービス等に加え、環境保全活動に意欲的な取り組みを実践しているお取引先様からの購入を優先します。
- 調達品の選定にあたっては、有害物質を含まない物を優先します。

● お取引先様へのお願い事項

日本光電グループは、グリーン調達を推進するために、お取引先様に「お取引先様での環境保全の推進」「環境負荷の小さい製品・部品・材料等の供給」「RoHS指令規制物質不使用証明書の提出」「各種調査へのご協力」をお願いしています。

● お取引先様での環境保全の推進

積極的な環境保全の取り組み「環境方針策定・システム整備・教育実施」等をお願いしています。

● 環境負荷の小さい製品・部品・材料等の供給

納入品については、製品含有化学物質の管理として、以下の徹底をお願いしています。

- 製品含有化学物質管理体制の構築。
- 有害物質の削減、環境負荷の小さい製品・部品・材料等の調達(グリーン調達)の実施。

● 化学物質含有調査について

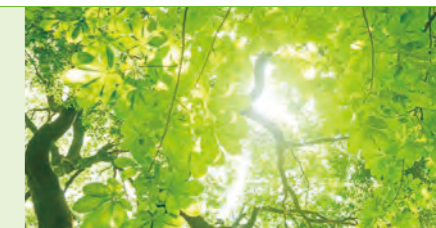
納入品自体の化学物質に関する評価として、化学物質含有に関する調査への回答をお願いしています。

RoHS指令適合品とご回答いただいた部材について適合品証明書を提出していただいています。

環境理念・環境方針

環境配慮型製品

業務を通じた社会貢献として、環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます。
2017年度は5製品(品目)の環境配慮型製品を発売しました。



環境マネジメントプログラムに基づく目標および実績

環境目標	2017年度の環境目標	活動実績
1. 事業活動中での環境負荷低減の推進と汚染の予防	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型製品の提供により、ライフサイクルにおけるCO₂排出量を8%削減する。 環境配慮型製品の開発を推進し、全ての新規開発製品において従来製品より環境負荷を平均5%低減する。 出荷後1ヵ月以内の初期不良率を前年度比3%低減する。 預かり修理品の再修理率を0.20%以下とする。 個々に具体的な目標値を設定し、生産効率および業務効率を上げる。 	達成率：○ 各サイトにおいておおむね順調な活動が実施され、環境負荷軽減が推進できました。
2. 事業活動の中で低炭素社会実現に向けたエネルギー使用量、CO ₂ 排出量の継続的低減	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー使用量原単位にて1%改善する。 CO₂排出量原単位にて1%改善する。 	達成率：◎ エネルギー原単位、使用量ともに目標を達成しました。新電力採用により、CO ₂ 排出量は2.8%の削減ができました。
3. 循環型社会形成への貢献	<ul style="list-style-type: none"> リデュース、リユース、リサイクルを推進し、廃棄物総排出量は前年度実績を維持する。 	達成率：◎

※ISO14001認証5サイト

達成率 100%◎、80%以上○、80%未満△

環境に関する社内啓発教育プログラム

導入教育	入社時、全社員を対象に実施しています。環境問題一般と、規制・法令遵守、ISO14001の仕組みと日本光電の取り組み、環境理念、環境方針、目標の理解、具体事例、全員参加の必要性について認識と理解を進めています。
隔年教育	隔年で全社員を対象に実施しています。変化した周囲の状況を含め、環境方針、環境目標と各部門の活動との関連について認識を深めます。
啓発活動	2016年度より「環境の日」を制定し、全社員に向けて環境活動の必要性を周知しています。

ベッドサイドモニタ CSM-1501/1502

ミドルエンドのベッドサイドモニタです。ハイエンドモニタの操作性を継承し、リアルタイムで計測している数値・波形に影響を与えることなく、レビュー画面をフリック操作することで過去の数値・波形を確認できます。CSM-1502ではダイレクトボンディングLCDを採用し、斜めから見ても鮮明に表示されるなど視認性が優れている上に、タッチパネル入力の操作性も向上しました。梱包材にリサイクル可能な紙類を使用したほか、鉛フリー化、RoHS指令に対応しました。



ベッドサイドモニタ CSM-1501

ベッドサイドモニタ CSM-1502

長時間心電図記録器 RAC-5000シリーズ
ディスポ電極 NC-41シリーズ ビトロード

軽量・コンパクトで日常的な入浴ができる*、使う人にやさしいホルター心電計です。

「仮貼り可能」ディスポ電極では、各電極上に装着位置を色別で分かりやすく表記し、レコーダ本体やタブレットなどで波形を確認しながら電極を貼る位置を確認できます。検査データは、SDメモ리카ードへの記録と同時に、装置の内蔵メモリにバックアップし、万一の場合は、バックアップデータを取り出して再生、解析することができます。

有害物質は不使用、鉛フリー化を実現しています。

*最大45℃のお湯に30分間入浴可能。



送信機 ZS-640P

日本光電独自の血圧測定アルゴリズムiNIBPを搭載。血圧カフを締め付けすぎず、短時間で測定できるため、患者さんへの負担をより軽減しています。また、SpO₂測定にはアーチファクト(ノイズ)対策を強化したアルゴリズムNPIを採用し、より安定したモニタリングを実現しました。省エネルギーに配慮し、単3電池3本で2日以上使用可能*。梱包材にリサイクル可能な紙類を使用したほか、鉛フリー化、RoHS指令に対応しました。



※当社規定条件による。

ワイヤレス入力ユニット aireeg WEE-1200

一般脳波検査、てんかん脳波モニタリングにおいて、患者さんが携帯できる送信機です。715g(送信機・バッテリーパック・ミニフラット電極接続箱を含む)の小型・軽量設計を実現しました。無線使用中に電波が途切れた場合はデータを内蔵メモリに蓄え、電波環境が改善されると未送信データを自動的に脳波計本体に送信します。鉛フリー化、RoHS指令に対応しました。



筋弛緩モジュール AF-101P

当社ベッドサイドモニタに接続し、麻酔時の筋弛緩状態を視覚的・定量的に把握し、患者さんの安全に貢献します。

当社ベッドサイドモニタのマルチコネクタにケーブルを挿し、患者さんに各センサを取り付けるだけで測定できます。モジュール本体は片手でも操作が可能な手のひらサイズとなっており、よく使われる4つの操作キーを配置し、簡便な操作を実現しました。鉛フリー化、RoHS指令に対応しました。

